

# 武夫原

第28号

## 「令和」・新時代へ

### 五高記念館復旧へ皆様のご協力を

武夫原会 会長 村田 信一(法21回卒)

平成最後の年、令和元年は、皆様にとってどのような1年でしたでしょうか。熊本地震から約4年、その後も自然災害が続いています。10月12日に予定されていた東京武夫原会は台風19号の直撃で、中止されました。令和2年を迎え、穏やかな地球環境を願うばかりです。

写真のように、五高記念館は熊本地震からの復旧のため、建物は足場とカバーで全面覆われています。なんとも痛々しい感じですが、大学当局の御尽力で、国費を確保の上、令和3年12月の完工を目指しておられます(総工費29億円超)。併せて、「記念館」としての復活を期しておられますが、そのソフト財源には苦心されているとも伺っています。

については、武夫原会としてもこの状況に呼応し、令和元年度から3か年度を五高記念館への寄附の強化期間と位置付けました。今回同封している振込書は、五高記念館への寄附に特化したもので、寄附金は所得税の寄附金控除の対象となり(後日、証明書を大学から送付)、確定申告ができます。何卒御理解の上、御協力賜りますようお願い申し上げます(振込書は、今回と令和3年3月、令和4年3月の会報に同封予定)。

我々も、五高記念館の完成に期待し、「令和」という新時代に向けて頑張りましょう。



村田信一会长(復旧工事中の五高記念館の前で)

### 武夫原会ホームページアドレスが変わりました。

熊本大学武夫原会ホームページのリニューアルに伴い、アドレスが変更になりました。  
新しいアドレスは次の通りです。

<https://www.web-dousoukai.com/bufugen/>



# 1年間の活動報告

## 文学部 文学部長 水元 豊文



文学部では学部教育の機能強化のため、ミッション再定義で特色ある教育として評価されたコミュニケーション情報学科内に、平成31年度に「現代文化資源学コース」を新設しました。今後は、同コースの教育内容の高度化・専門化を図り、知の社会還元及び文化振興への貢献機能を強化するとともに、「マンガバレー」構想の下、地域の新たな産業及び雇用の創出に取り組み、国立大学で唯一の専門教育

研究機関としての地位を高めていくつもりです。

機能強化2つ目の取り組みが、資格取得体制と教育内容の充実・高度化です。令和2年度からは、従来の教職及び社会調査士、学芸員の資格に加え、文学部、教育学部及び医学部医学科が協働し、「公認心理師になるために必要な科目」を修得できるプログラムを開始し、社会の変化に対応し新たな価値を創造できる人材の育成を行います。

今後とも、「国立大学改革方針」で示された「高度で良質な人材育成」を目指し、教育内容の充実と高度化を進めていきますので、ご支援ご協力、よろしくお願いします。

## 法学部 法学部長 鈴木 桂樹(平成31年4月就任)



この数年、法学部は組織的にもカリキュラム的にも改革の季節を経験しています。平成29年4月に教員組織としての人文社会科学部(法学系)が発足、31年3月に法曹養成研究科廃止、同4月には大学院教育部のスタートに伴い法学系は法政・紛争解決学専攻に一本化されました。これまで法学部、大学院、法科大学院等に所属してきた法学系教員が一体となって教育・研究に取り組む体制が整いつつありま

す。学部教育では、平成30年度から新カリキュラムの運用を開始。令和2年度には、他大学の法科大学院(中央大学、早稲田大学、神戸大学、九州大学)と法曹養成連携協定を結び、早期卒業制度を活用して、最短5年で司法試験受験資格を得ることができる「法曹コース」の設置を予定しています。

この間、同窓生のみならずには物心両面で支えてきて頂きました。武夫原会による寄附講義「職業選択の実践」は、学生にとって多種多様な職業経験を聞く欠かせない機会として定着しています。今後ともご支援をお願いいたします。

## 社文教 社会文化科学教育部長 隈本 貞広



社会文化科学研究科は、平成31年度から「社会文化科学教育部」と名前を改めました。これは教育組織と研究組織を分離し、より効果的に教育研究を進めるための全学的措置の一環です。それと同時に、これまでその独自性が各方面で評価されてきた紛争解決学領域を一つの専攻(「法政・紛争解決学専攻」)として博士前期課程に設置しました。さらに新たな展開として、令和2年度から、他大学と連携した「卓越大学

院プログラム」(アジアユーラシア・グローバルリーダー養成を目指したプログラム)を実施し、アジア全域を視野に活躍できる人材を育成します。また、米国の大学とのジョイント・ディグリープログラムのための新たな専攻の設置を目指して現在作業を進めています。これまで多くの修了生が社会に出て、様々な領域で活躍していますが、上記のようなさらなる発展、パワーアップを行いつつ、今後ともに人文社会系大学院教育部としての役割を担い、国内外での社会貢献を目指す所存であります。応援の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 近況報告 「いつまでも心に黒髪を」

私は現在、株式会社コングレで、国際会議や国内医学会をはじめとしたコンベンション事業の企画・運営、コンサルティング業務を行っています。

正直、法学部で学んだ専門知識を活かす場面はほとんどありません。入社後、仕事に必要な知識を学んできました。しかし、法学部で培った解釈力、文章作成能力、豊かな教養、様々な社会経験は非常に役立っています。仕事をするうえで、物事の解釈、言葉の選択、文章の作成等は重要な作業です。私のクライアントである官公庁や医師、大学教授といった方々と対等な立場で会話し、ビジネスをするのは大変ですが、非常にやりがいがあ

ります。法律を扱う仕事ではありませんが、大学での経験と武夫原魂は忘れていません。就職と同時に上京した私ですが、辛いときや壁にぶつかったときは、黒髪キャンパスで過ごした4年間の思い返して自分を見つめ直しています。私にとって、武夫原はいつまでもそういう場所です。



平成29年・法卒 木村 賢介

# 海外研修支援スタート

「武夫原教育・研究支援基金」による学生の海外研修支援を開始しました。本年度はドイツ語学研修(文学部9月1日～24日)フライブルク大学他学生12名、教員2名)、インド短期調査、研究交流(社文教9月4日～16日)アミティ大学他学生9名、教員1名)

フランス海外インターンシップ(法学部11月6日～13日)エクス＝マルセイユ大学他学生6名、教員2名)への3プログラムに支援を行いました。



エクス＝マルセイユ大学での大学院生へのプレゼン



フライブルクにて



タージ・マハルにて

## 「ホームカミングデー」と「九州連合同窓会」を合同開催

10月27日、第14回熊本大学ホームカミングデー及び第6回九州連合同窓会が合同開催されました。

まず、午前10時30分から、熊本大学卒業生表彰が行われ、武夫原会から笹原弘さん(法文・法・S32卒)、鳥居建夫さん(法文・法・S40卒)、牧野俊雄さん(法文・法・S35卒)、坂本康尚さん(法文・法・S46卒)の4名が受賞されました。

午後はキャンパス訪問、九州連合同窓会総会の後、合同交流会で懇親を深めました。



熊本大学卒業生表彰では、武夫原会から4人が受賞しました

## 今年も寄附講義を開催

2019年度の武夫原会寄附講義の第1回目(10月2日)は、村田信一武夫原会会長が講師を担当。「あつという間の90分でした。法学部の卒業進路の半数が公務員又は公的機関を占めているとのことでしたので、私の方からは、熊本県庁時代の公務員の仕事や熊本空港の民営化のことを中心にお話しました。変化が大きい情報化社会で生き抜こうとする現役の学生さん方にエールを送り、少しでも今後の参考になればと思います」(村田会長)。今年度は14人の武夫原会会員が講師を務めました。この事業の継続のため、来年度に向けて新しい講師を探しています。会員の皆さんの自薦他薦をお寄せください。

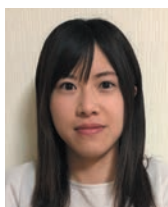


### 2019年度寄附講義一覧

日程	講師名	肩書
10月2日	村田 信一	武夫原会会長
10月9日	花立 剛	(株)熊本日日新聞社論説委員
10月16日	坂本 英二	(株)日本経済新聞社編集委員兼論説委員
10月23日	植田 尚徳	(株)熊本銀行人事部主任調査役
10月30日	鬼木 幹生	損害保険ジャパン日本興亜(株)熊本支店長
11月6日	小西 博美	ニッパ株式会社人事グループ課長
11月13日	柴本 幸生	日本航空株式会社熊本支店長
11月20日	樋口 賢吏	(株)LIXIL法務・コンプライアンス統括部長
12月4日	安田 公寛	社会福祉法人さくら保育園理事長
12月11日	神元 佳子	麒麟ビール株式会社広域法人統括本部長
12月18日	安藤 隆司	N T T 西日本関西事業本部企画部長
1月8日	久原 美樹子	熊本県庁子ども未来課長
1月15日	小島 雅博	熊本市役所人事課長
1月22日	増田 直哉	(株)肥後銀行与信統括部融資企画グループ長

## 近況報告「地域に根差した記事を発信」

私は現在、熊本日日新聞社の編集局政経部で、記者として働いています。流通担当として、主に県内の百貨店や商業施設のほか、中心市街地の動向などを取材しています。コミュニケーション情報学科で、自由な環境の中で個性あふれる先生や同期とともに、テレビや新聞といったメディア研究などに力を入れた日々が懐かしいです。大学で養った、自分の頭で考える力や行動力を仕事に生かし、地域に根差した記事を発信していきたいです。



平成25年・文卒 山本 文子 3

## 「見つけた夢」

「やりたいことって何だろう」。夢を模索しながら通ったコミュニケーション情報学科では、授業やゼミ、英国留学等を通じて実践的なコミュニケーション力を培うことができました。現在は野村證券で営業担当者として働いています。まだ1年目ではありますが、私の夢は、その培った力を金融業界で活かして、社会や人々の将来を豊かにしていくことです。国内外の転勤に伴い故郷熊本から離れても、あたたかい思い出を胸に、この夢に向かって頑張ります。



平成31年・文卒 齋藤 友実



## 熊本大学 武夫原教育・研究支援基金名簿

「熊本大学武夫原教育・研究支援基金」への多数のご寄附、誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。2019年度の寄附額は753,350円になり、総額2,178,350円になりました。

今後3年間は、五高記念館復興支援に特化した寄附をお願いしております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

村上 健太郎 昭和28年法	姫木 昌弘 昭和39年法	近藤 光弘 昭和43年法	柴山 佳夫 昭和47年法	野口 健一郎 昭和57年文
牧野 三男 昭和28年法	安永 澄男 昭和39年法	平野 一宇 昭和43年法	高宗 俊雄 昭和47年法	野口 恭子 昭和57年文
清田 信昭 昭和29年文	神崎 芳郎 昭和40年法	矢原 幸治 昭和43年法	原田 繁俊 昭和48年法	井手 栄治 昭和58年法
川口 恭子 昭和30年文	大坪 邦雄 昭和40年法	大村 禮司 昭和44年文	後藤 重男 昭和49年法	古閑 清子 昭和59年文
江口 城生 昭和30年法	松平 嘉明 昭和40年法	高橋 浩子 昭和44年文	吉海 祥一 昭和49年法	五嶋 和明 昭和59年法
宮永 道明 昭和31年法	松尾 逸郎 昭和41年法	渡辺 清吉 昭和44年法	元春 学 昭和50年法	堀之内 広 昭和59年法
坂田 満生 昭和32年法	下田 恵美子 昭和42年文	古田 泰邦 昭和44年法	徳永 隆裕 昭和50年法	目原 明子 昭和60年文
川口 大海 昭和33年文	川口 叫 昭和42年法	山西 貢司 昭和44年法	松井 清二 昭和51年法	江藤 邦隆 平成4年法
米原 範雄 昭和33年法	松岡 健次郎 昭和42年法	松方 俊秀 昭和44年法	重浦 睦治 昭和51年法	南村 公子 平成9年法
新屋 一雄 昭和33年法	神宮司 敏雄 昭和43年文	近藤 弘道 昭和44年法	大坪 潔晴 昭和51年法	富永 千恵子 平成10年法
中村 道子 昭和34年文	松岡 通子 昭和43年文	渡辺 和義 昭和44年法	江崎 新二 昭和52年文	濱端 正之 平成15年院
荒井 澄子 昭和35年文	草野 龍二 昭和43年法	和田 秀雄 昭和44年法	永田 健次 昭和53年法	久保 裕愛 平成17年文
浅原 百合子 昭和35年文	本島 昭男 昭和43年法	太田家 裕一 昭和46年法	松田 亨 昭和54年法	河村 恭子 平成17年法
木村 純久 昭和35年法	中島 礼一 昭和43年法	福田 俊幸 昭和46年法	川上 裕子 昭和56年文	小柳 裕希 平成29年法
西口 義之 昭和38年文	臼杵 良資 昭和43年法	矢野 登久男 昭和46年法	森 真英 昭和56年法	中村 愿 旧職員

## 地域交流会インフォメーション

東京武夫原会



名古屋武夫原会



関西武夫原会



宮崎武夫原会



地域交流会	2019年の主な活動	2020年の活動予定 (一部終了したものがあります)	連絡先
東京武夫原会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月18日(土) 第8回熊本大学東京連合同窓会 東京ガーデンパレス 14名</li> <li>・10月12日(土) 第35回総会&amp;懇親会 東海大学校友会館(台風影響により開催中止)</li> <li>・11月11日(月) 第65回東京熊本県人会総会 東京ドームホテル</li> <li>・12月8日(日) ふふげんWOMANの会 新宿三井クラブ 8名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月7日(日) ふふげんWOMANの会 新宿三井クラブ</li> <li>・10月17日(土) 第36回東京武夫原会総会&amp;懇親会 東海大学校友会館</li> <li>・11月9日(月) 第65回東京熊本県人会総会 東京ドームホテル</li> </ul>	事務局長(副会長兼務) 古田 泰邦さん 電話 090-3066-8926 メールアドレス fulful-yk@an.em-net.ne.jp
名古屋武夫原会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月15日(日) 役員会 名古屋市内 7名</li> <li>・11月23日(土・祝) 総会懇親会 グランコート名古屋 13名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会と総会懇親会を開催(日時、会場は未定)</li> </ul>	事務局長 山田 法夫さん 電話 0567-25-0766 メールアドレス nyamada@clovernet.ne.jp
関西武夫原会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月7日(土)総会・懇親会 大阪第一ホテル 90名</li> <li>・春秋のハイキング(4月、11月)</li> <li>・ゴルフ会(年3回)</li> <li>・常任幹事会8回 (4月・6月・8月・8月・10月・1月・2月・3月)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・9月5日(土)第55回総会・懇親会 大阪第一ホテル</li> <li>・春秋のハイキング(3月・11月)</li> <li>・ゴルフ会(年3回)</li> <li>・11月28日(土)第7回関西連合同窓会 太閤園</li> <li>・常任幹事会10回 (4月・5月・6月・7月・8月・10月・11月・12月・1月・2月)</li> </ul>	事務局長 松田 亨さん 電話 090-3825-8513 メールアドレス fwik6923@mb.infoweb.ne.jp
福岡武夫原会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月25日(金) 第10回福岡支部同窓会 平和楼本店 75名</li> <li>・幹事会(4/9、10/9)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹事会を複数回 開催予定 (2021年の支部同窓会開催へ向け、打ち合わせします)</li> </ul>	事務局担当理事 鳥取 正義さん 電話 090-9606-9906 FAX 092-822-7870 メールアドレス tottori_masayoshi@kinden.co.jp
熊本武夫原会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月29日(土)熊本地域交流会 くすの木会館(熊本大学内) 43名</li> <li>※武夫原会理事会・講演会終了後に開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学部長などを交えた交流会を開催(日時、会場は未定)</li> </ul>	会長 徳永 隆裕さん メールアドレス t.toku@lapis.plala.or.jp
宮崎武夫原会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月26日(土) 役員会 祇園たちばな 9名</li> <li>・7月13日(土) 総会 ホテルメリージュ 23名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1月18日(土) 役員会 祇園たちばな</li> <li>・7月11日(土) 総会 ホテルメリージュ</li> </ul>	事務局担当理事 永徳 明さん 電話・FAX 0985-47-9822 メールアドレス kira-kira-8man@cma.bbq.jp
鹿児島武夫原会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設立発起人会2回(5月・6月)</li> <li>・7月20日(土) 設立総会 SHIROYAMA HOTEL kagoshima 63名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役員会2回(4月・9月)</li> <li>・8月27日(土)又は9月5日(土) 鹿児島武夫原会総会</li> </ul>	幹事長 中 豊司 メールアドレス mhrym186@yahoo.co.jp

※各地域交流会の問い合わせは、各武夫原会または熊本大学武夫原会事務局へ

『武夫原』第28号(題字・永畑恭典氏)

令和2年3月15日 発行

印刷: プリンティングサービス

編集: 熊本大学武夫原会事務局

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号 熊本大学文・法学部内

電話/FAX 096(342)2459 E-mail: bufugen@gpo.kumamoto-u.ac.jp

ホームページアドレス: bufugenkai.net